

和歌山 高次脳機能障害 リハビリテーション講習会

手話通訳・
要約筆記有

「明日へ、あきらめない」

今回の講習会は、オンライン企画と対面企画の2本立てです。

オンライン企画の第1部では専門家より高次脳機能障害についての基礎知識やサポートについて話していただきます。そして、第2部和歌山家族会 和らぎからは15年の歩みについて発表されます。

対面企画では、この間 開催することが出来なかった家族交流会を障害のある当事者、家族の立場に分かれながら、話し合います。

【オンライン企画】

(ZOOMウェビナーを利用)

日時：2022年12月10日(土) 13:00~15:30

★ご自宅より、リラックスしながら参加してください。

第一部

「高次脳機能障害者であっても
—希望ある毎日を豊かに生きる—」

【講師】 野々垣 睦美氏

<プロフィール> 特定非営利活動法人脳外傷友の会ナナ クラブハウスすてっぴなな
統括所長・作業療法士



第二部

「やっぱり笑顔で暮らしたい
～数々の出会いと言葉と共に～」

【講師】 内藤 友香子氏 (高次脳機能障害家族会《和らぎ》会長)

<プロフィール> 2006年夫が35歳で高次脳機能障害に。

高次脳機能障害家族会

《和らぎ》交流会

【対面企画】

— 先着50名 —

日時：2022年12月24日(土) 13:00~15:30

場所：和歌山県子ども・女性・障害者相談センター 3階

★高次脳機能障害のある当事者・家族がそれぞれのグループに分かれて仕事のこと、生活のこと、人間関係などなどいろいろ話し合います。関心のある方であれば、誰でも参加OK！

お申込方法は裏面を
ご覧ください。

参加費無料 申込締切 ▶ 2022年12月7日(水)

●オンライン企画は、事前にお申し込みいただいた方に参加用URLをお知らせします。●

お問い合わせ
お申し込み先

事務局：ワークショップ フラット 和歌山市中之島1794番地

TEL・FAX：073-423-5838 E-mail：wakayama.kojino.riha@gmail.com

あなたの身近にこのような症状の方はいませんか？ 知って下さい…高次脳機能障害

聞き馴れない言葉かもしれませんが。それでも一人でも多くの方に少しでもわかっていただきたいのです。

高次脳機能障害とは？

交通事故や病気などによる脳損傷に伴う記憶、注意、遂行機能障害、社会的行動障害などの後遺症のことです。

高次脳機能障害者が抱えている問題

交通事故などで脳が強く傷つくような出来事の後、医学の発達で命は取り留めたものの、次のような症状が起こり生活に支障をきたすようになります。

記憶の障害

- 覚えられない ●思い出せない
- 話を作る

パスワードは何？
何回開けば分かるの？

注意の障害

- 気付かない ●気が散りやすい
- 切り替えられない ●集中できない

うるさい! 仕事にならない

行動計画の障害

- 何からどうしていいのかわからない
- 状況に合わせられない

自由時間なので、あとは好きにしてくださいよ
えー? どうしたらいいの?

脳が疲れやすい

- 少し何かしただけ、ボーっとしたりイライラする

感情の障害

- すぐ怒る

邪魔だ!

こだわり

- 自分を通す
- 変えられない

今日はしなくていいですよ
ちゃんとやらないと!

出典：高次脳機能障害サポートネットひろしま

お申し込み方法

以下のいずれかの方法でお申し込みください。

1) パソコンからの申し込み

ワークショッププラット Facebook

検索

専用フォームへご入力・お申し込みください。 URL <https://forms.gle/eedpH66LjNSJQTSL9>

2) スマホからの
お申込はこちらの
QRコードより



3) お電話・ファックス・メールでもお申込みいただけます。

TEL・FAX 073-423-5838

(FAXの場合はこの表をそのまますてきください。)

E-mail : wakayama.kojino.riha@gmail.com

申し込み締め切り 12月7日(水)

参加する日程の□に ✓をつけてください。	<input type="checkbox"/> 12月10日 オンライン企画 明日へ、あきらめない
	<input type="checkbox"/> 12月24日 対面企画 家族会 和らぎ交流会

参加者 氏名	どのようなお立場ですか? ※当事者・家族・その他(職種など)	手話通訳が必要な場合に ○をつけて下さい
電話番号・FAX 番号	E-mail アドレス (オンライン URL をお送りしますので、ご記入ください。)	